

## 軽量でデザイン性に優れた建築内装モジュール

サカセ・アドテック(株) (坂井市)

令和4年度 成長産業チャレンジ支援事業補助金



ランプシェード応用例  
(ふくい南青山 291)

問合せ先 近藤幸江、中屋亮二

### 背景と経緯

サカセ・アドテック(株)は、経済産業省 戦略的基盤技術高度化支援事業(令和2~4年度)の支援を受け、安全性・審美性・機能性に優れたガラス三軸織天井材の量産化に成功しました。このガラス三軸織天井材の拡販を図るため、空間デザイナーを抱える大手建築メーカーだけでなく一般の工務店でも扱えるように600mm角及び900mm角規格のモジュール化製品を開発したいという要望がありました。そこで、福井県工業技術センターの他、福井大学、アトリエネ庵(京都府)と共同研究(成長産業チャレンジ支援事業補助金)を行いました。

### 成果と製品化の状況

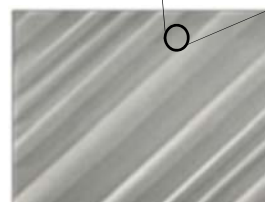
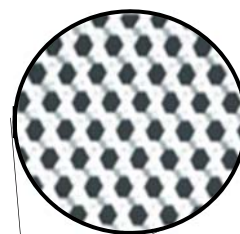
その結果、表面への凹凸加工や曲面形状も表現できる意匠性の高い材料を、施工性と空間デザイン性の高いモジュールとして実現でき、令和5年度からの製品化にいたりました。

ガラス三軸織天井材は、安定構造といわれる三軸織に、ガラス繊維の審美性、軽量性が加わった素材であり、また天井材としても、エアコンの染み出し空調の気流拡散による省エネ性能や、LED照明の眩しさが軽減する光拡散効果の発現などの機能が確認されています。この素材の機能に加え、今回のモジュール化により、施工におけるデザイン設計の自由度と効率性を提供します。



ガラス三軸織天井材モジュールの組み立て例と応用

拡大：  
ガラス三軸織



凹凸加工モジュール